

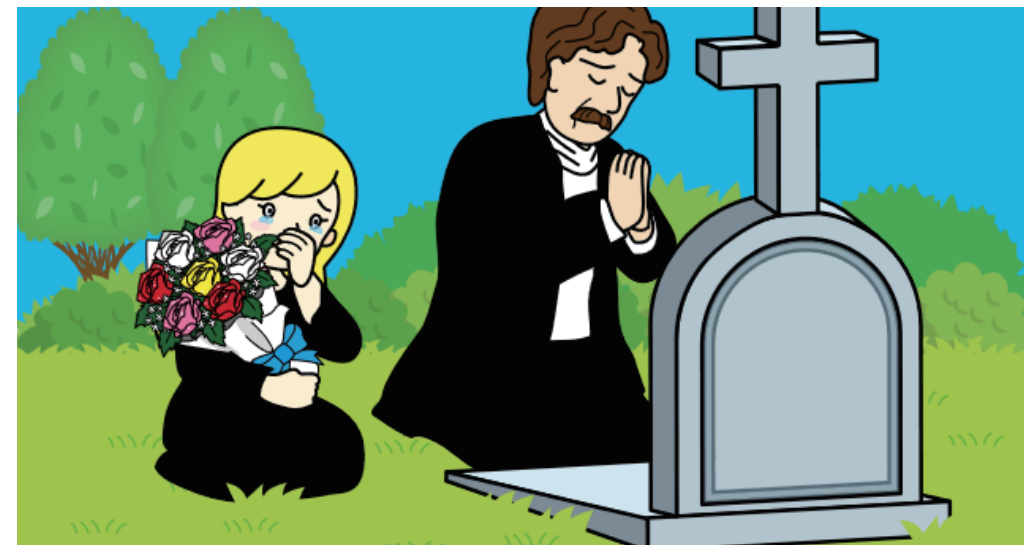


シンデレラは、けらいのひとにつれられて おしろへいきました。

おうじさまは おおよろこびです。

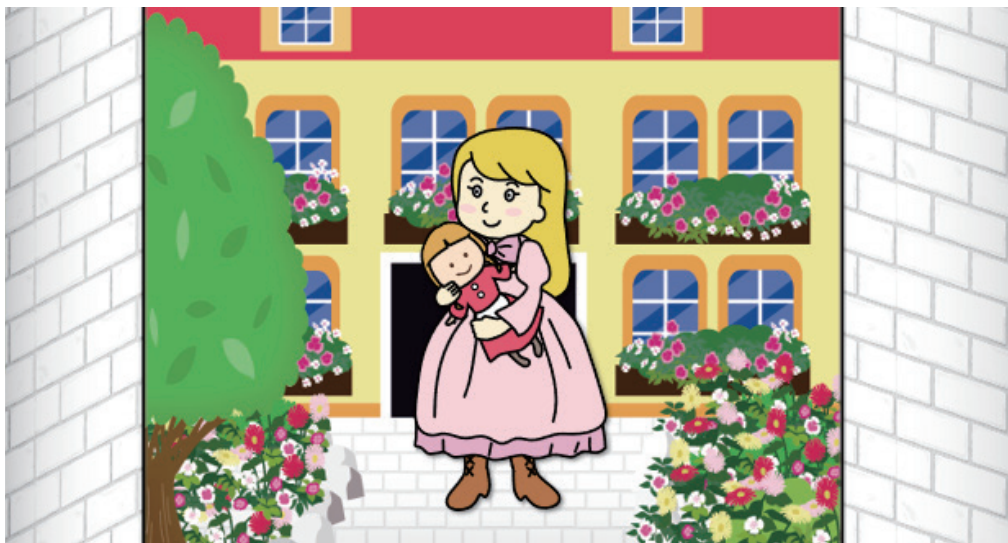
「あなたこそ、わたしがさがしていたひとだ。わたしと けっこんしてください。」

21 おうじさまとシンデレラは、けっこんして いつまでも なかよくしあわせにくらしました。



ところが、むすめが 19 さいになったとき、

だいすきなおかあさんが びょうきで しんでしまいました。



あるところに かわいいおんなのこが、
やさしいおとうさんとおかあさんと いっしょにすんでいました。
おんなのこは、すくすくと ころよやさしい うつくしいむすめに そだっていきました。

1

幼児教育に役立つ動画を配信中！

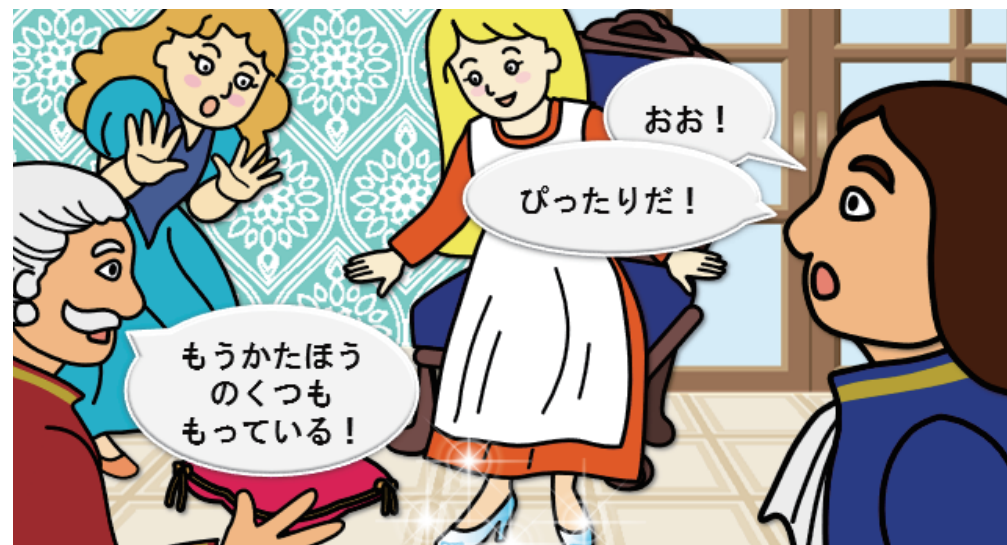


22



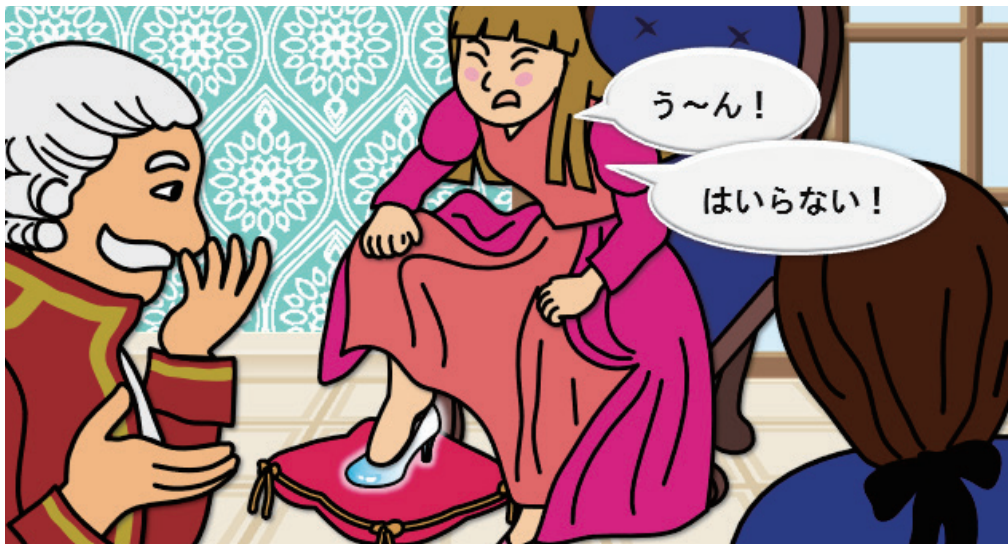
やがて、おとうさんは あたらしいおかあさんと けっこんしました。
つれてきた 2 人のむすめは、あたらしいおねえさんになりました。

3



すると、けらいが シンデレラに きづいていました。
「きみも このくつを はいてみなさい。」
そのガラスのくつは、シンデレラのあしに ぴったりと あいました。

20



やがて、おうじさまのけらいは、シンデレラのうちにも きました。
 「このくつをはけたら、おうじさまと けっこんできるのね。」
 いじわるなおねえさんたちも くつをはこうとしてみますが、ちいさくて はくことができません。
 むりにはこうとして、ちがでてしまいました。



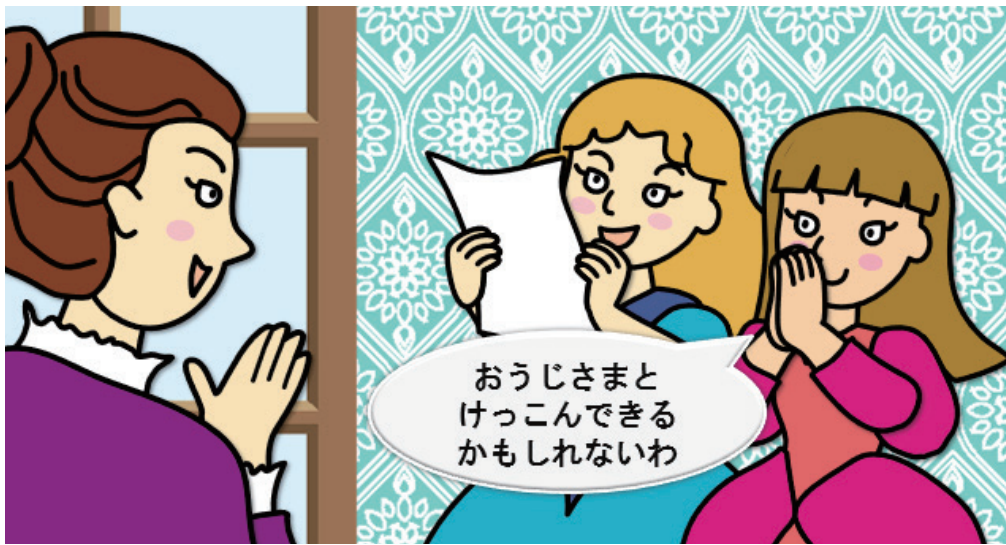
おとうさんがなくなると シンデレラは ヘヤをとりあげられました。
 ねるばしょは、やねうらべやの はいまみれの ベッドです。
 おねえさんたちは むすめを「シンデレラ」とよび、いじめました。
 「シンデレラ」は、「はいだらけ」といういみです。



あおうじさまは、シンデレラをおいかけて おしろじゅうを さがしました。
 けれども、みつかったのは かたほうのガラスのくつだけでした。



ふたりのおねえさんは、さっそくシンデレラに ドレスやくつを つくらせました。
 「おまえは ひとりて るすばんよ。」
 3 にんは、おめかしして たのしそうに にかけていきました。



おうじさまと
けっこんできる
かもしれないわ

あるひ、シンデレラのうちに おしろから ぶとうかいの しょうたいじょうが とどきました。
おしろにすむ おうじさまの はなよめを えらぶための ぶとうかいです。

5



おうじさまは、ガラスのくつが あしにぴったりなむすめと けっこんすることになりました。
そこで、だいじんが ガラスのくつをもつて くにじゅうのむすめを たずねていきました。

18



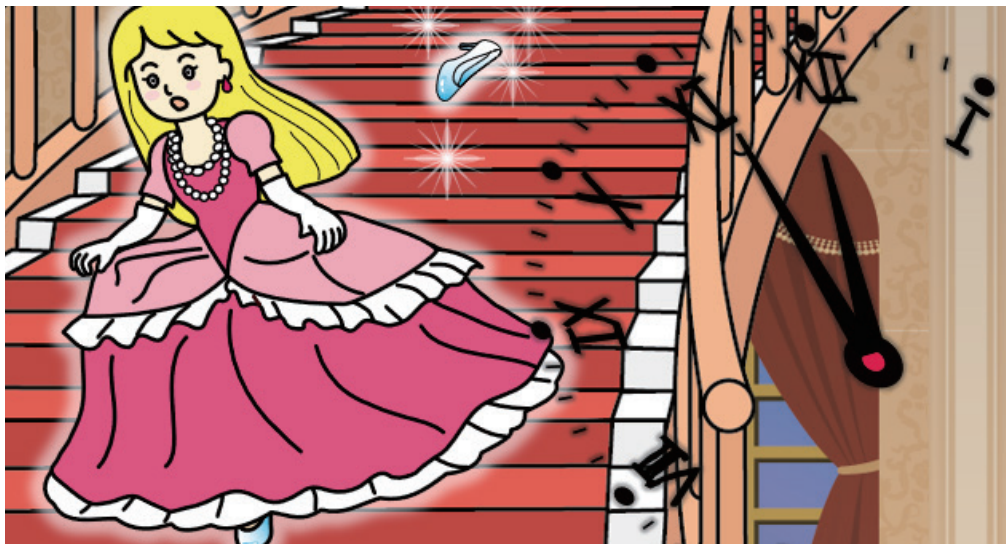
「わたしもいきたかった…。」
シンデレラは かなしくなっ て ないてしまいました。

7



12じをすぎると、まほうがとけて、ばしゃもドレスも もとにもどってしまいました。

16



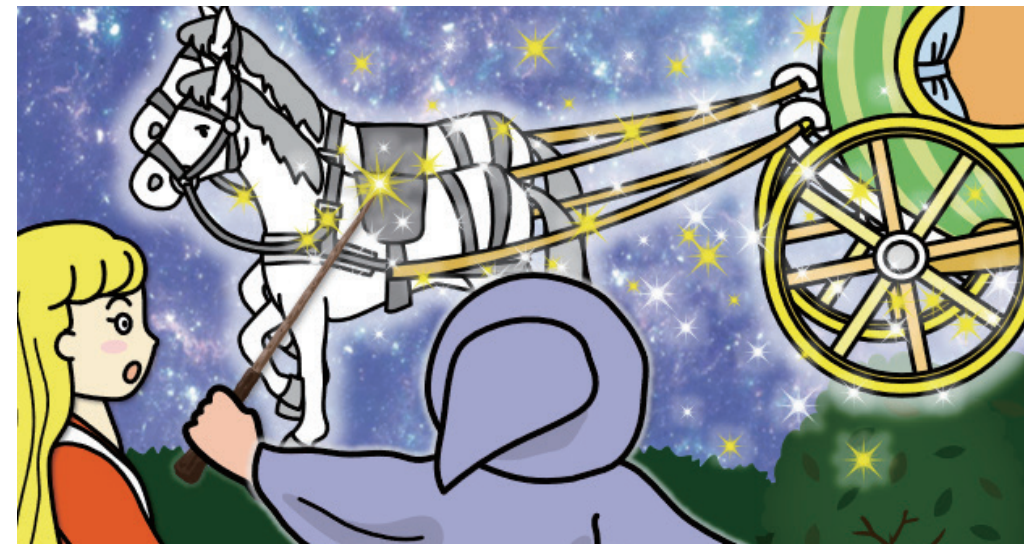
15 たのしいじかんは あっというまに すぎていきます。
 いつのまにか、とけいのかねが 12じを うちはじめました。
 「いけない！」 シンデレラは あわててかけだしました。
 しかし、とちゅうで ガラスのくつを かたほうおとしてしまいました。



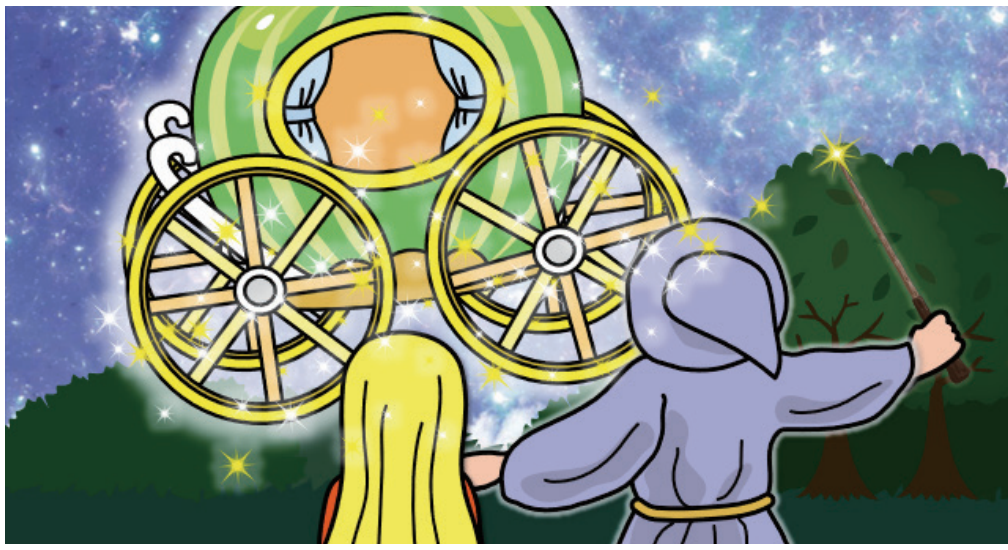
するとそこに、とつぜん おおきなつえをもった おばあさんが あられました。
 「シンデレラ、どうして ないているんだい。」
 シンデレラはおどろいて、「あなたはだあれ？」とききました。
 「わたしは まほうつかいだよ。いつもはたらきもののシンデレラ。おまえのねがいをかなえてあげよう。」 8



13 おしろは、ぶとうかいの まっさいちゆうです。
 シンデレラがおしろにつくと、みんな シンデレラのうつくしさに びっくりしました。
 「なんて きれいなひとなんだ。」
 おうじさまは、ひとめでシンデレラを すきになりました。

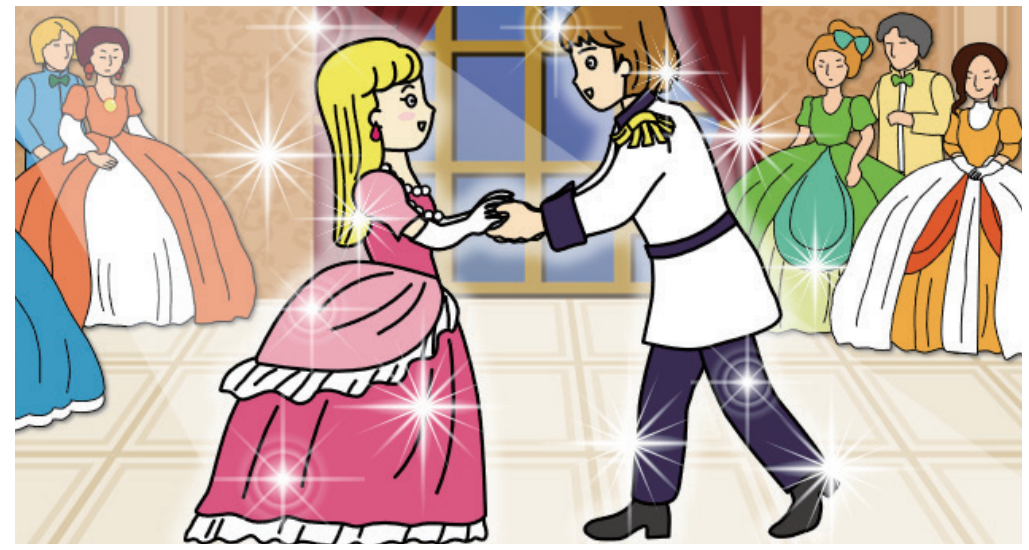


さらに まほうつかいは、ねずみにむかって ひとふり。
 すると、ねずみは まっしろい りっぱなうまに なりました。



「シンデレラ、はたけから おおきなかぼちゃを ひとつと、ねずみをなんびきか
つかまえておいで。」
シンデレラが さがしてきたかぼちゃにむかって、まほうつかいが ついでひとふりしました。
すると、かぼちゃは リっぱなばしゃに かわりました。

9



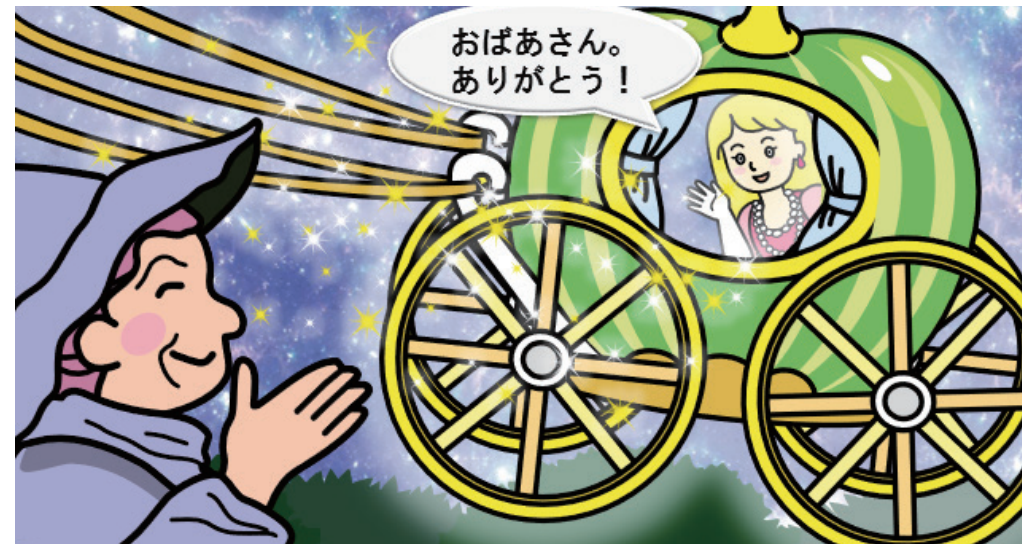
「ぼくと おどってください。」
おうじさまは、なんどもなんども シンデレラと おどりました。

14



そのつぎに、まほうつかいが ついでシンデレラにふれると、
ぼろぼろのふくが、うつくしいドレスに かわりました！
「なんて きれいなドレス！」
さいごに、まほうつかいはにっこりわらって シンデレラに きらきらひかるガラスのくつをわたしました。

11



「さあ、シンデレラ。これでじゅんぴはできたね。
たっぶり、ぶどうかいをたのしんでおいで。
でも、まほうがきくのは 12じまでだよ。 かならず 12じまでには かえるのだよ。」
「おばあさん、ありがとう。まほうがとけるまでに かならず かえってきます。」

12